

赤ちゃんから 社会へのメッセージ

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター先端生命医科学研究所では、先端医学に関する知見を市民の方々と共有することの重要性を深く認識しています。特に母子の健康に関する様々な問題について認識を深め、共に考える機会を持たせて頂くことは将来の日本を決定付ける重要な意味を持っています。そのような認識のもと、2008年より神戸、東京にて市民公開講座「赤ちゃんから社会へのメッセージ」を開催して参りました。

昨年度の第10回市民講座は「発達障害の子どもに対する受容、見守り、支援のあり方を考える」と題して講演会を予定していましたが、コロナ禍で予定を変更し、情報誌「ストレス&ヘルスケア」別冊を発行させて頂きました。

その後実に多くの方々から誌上ではない形で、講師の先生方のご講演を拝聴したいという声を頂戴しました。そこで未だにコロナ禍にある状況を鑑み、今回は前回誌上でご講演頂いた講師の先生方にオンラインでご登壇頂き、誌上ではお伝えできなかった内容も含めてご講演頂くことにしました。また、オンラインとはいえ、視聴者の方々の都合に合わせて視聴していただけるよう、オンデマンド方式でのご提供となっております。そのため質疑応答の場が持たないという制限はありますが、コロナによる蔓延防止措置期間中での開催ということでご理解頂けると幸いと存じます。

先端生命医科学研究所長・東京医科歯科大学名誉教授 水谷 修紀

オンデマンド
配信

視聴無料

(通信費用は参加者負担)

Program

司会:水谷修紀 (先端生命医科学研究所所長・東京医科歯科大学名誉教授)

講演
1

特性を障害にしないために ～発達障害への気づきはどの年齢でも起こりうる

[50分]

小野 次朗 先生 (明星大学発達支援研究センター客員教授)



講演
2

発達障害の子どもの子育てにやさしい社会に

[50分]

神尾 陽子 先生 (一般社団法人発達障害専門センター代表理事
医療法人社団神尾陽子記念会発達障害クリニック院長)



講演
3

発達障害の子どもの行動理解と支援

[45分]

石井 孝弘 先生 (帝京科学大学医療科学部作業療法学科教授)



2022年 3月28日(日) 公開

こちらのサイトにアクセスしてください。

<https://phrf.jp/sentan/education/>



講師プロフィール



おの じろう
小野 次朗 明星大学発達支援研究センター客員教授

1978年大阪大学医学部卒業。小児科入局。教育と医療の架け橋を目指して、和歌山大学教育学部にて発達障害の子ども達の支援および啓発に関わる。大阪大学大学院医学系研究科招聘教授を併任しつつ、2019年4月より、明星大学発達支援研究センター客員教授。

著書・Webサイト

「**幼児と健康 日常生活・運動健康・こころとからだの基礎知識**」

小野次朗・橋原洋一（編著）、ジアース教育新社

「**学習指導の工夫とその評価 -子どもの特性を知って指導・支援に生かす-**」

学習調査エデュフロント 特別支援教育特集号XVIII 第24回教育シンポジウムin 東京

「**発達障害・知的障害のための合理的配慮ハンドブック**」

土橋圭子・渡辺慶一郎（編著）、有斐閣

「**発達障害事典**」

日本LD学会（編）、丸善出版



かみお ようこ
神尾 陽子 一般社団法人発達障害専門センター代表理事
医療法人社団神尾陽子記念会発達障害クリニック院長

1983年京都大学医学部卒業、ロンドン大学付属精神医学研究所留学、京大精神神経科助手、2000年米国コネティカット大学フルブライト客員研究員、2001年九州大学大学院人間環境学研究院助教授の後、2006年-2018年3月まで国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部部长。現在は発達障害の臨床・臨床研究のかたわら、教育・医・福祉の多領域連携システム構築に寄与する研修事業を多数実施している。

著書・Webサイト

「**ナショナルジオグラフィック日本版Web版 研究室に行ってみた**」

発達障害クリニック付属発達研究所 神尾陽子

<https://natgeo.nikkeibp.co.jp/atcl/web/19/042000014/>

第1回「自閉症」ってなんだろう、第2回これほど違う自閉症の現れ方、3歳男児と4歳女児の例、第3回病院の外で見つけた自閉スペクトラム症への「最適な取り組み」、第4回自閉症の特性はみんなにあると示した画期的な研究、第5回自閉スペクトラム症の早期支援が大切な理由、第6回自閉スペクトラム症を「愛着」の問題で済ませてはいけない

「**提言 発達障害への多領域・多職種連携による支援と成育医療の推進**」

日本学術会議臨床医学委員会出生・発達分科会。

<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kanji/pdf24/siryoy292-4-6.pdf>

「**学級担任のための発達障害支援ガイドー自閉スペクトラム症のある子どもが学校生活で輝くために**」

神尾陽子（監訳）、岩淵デボラ（訳）、星和書店

「**自閉症：ありのままに生きるー未知なる心に寄り添い未知ではない心に**」

神尾陽子、黒田美保（監訳）、佐藤美奈子（訳）、星和書店



いしい たかひろ
石井 孝弘 帝京科学大学医療科学部作業療法学科教授

NPO法人 すまいる代理理事、日本感覚統合学会常任理事インストラクター、アメリカ乗馬療法協会Level 1 Hippotherapist。保育園、幼稚園、小学校などで発達障害の子どもたちの支援、教員保護者などに対する講習会の講師を務める。

著書

「**子どもに優しくなれる感覚統合 子どもの見方・発達の捉え方**」

学苑社

「**感覚統合Q&A 改訂第2版 子どもの理解と援助のために**」

協同医書出版社

